

バス開始前

中東遠総合医療センター（以下中東遠HP） 糖尿病・内分泌内科

- 1) 糖内医師がバス該当患者にバスの説明をおこない同意を得る
- 2) 患者に糖尿病連携手帳を渡し、受診時は必ず持参することを説明する
- 3) 糖内医師は今までの経緯とバス導入することを診療情報提供書（中間）に記載する
- 4) 眼科受診と歯科受診の確認をする（眼科未受診であれば、中東遠HP眼科受診をする）

中東遠HP 地域医療支援センター

- 1) 診療情報提供書を確認し、かかりつけ医に連絡、FAXし、受け入れ確認を行なう
※かかりつけ医への受け入れ確認は、初回導入時または必要時にバス説明のため訪問をする

中東遠HP 糖尿病・内分泌内科

- 1) 受け入れ確認後の診察日に、バス開始になることを伝え、次回受診予約日を決定する（半年～1年後）
※1日目：栄養指導・検査 2日目：診察、説明
- 2) 患者にかかりつけ医へ受診する目安時期を伝える
- 3) 診療情報提供書（最終）を記載する
※かかりつけ医に受診する目安時期、中東遠HP次回受診日を必ず記載する

中東遠HP 地域医療支援センター

- 1) 診療情報提供書を確認し、かかりつけ医にFAX、郵送をする

バス開始後

バス患者

- 1) かかりつけ医に事前に連絡、受診目安時期までに診療情報提供書、糖尿病療養手帳、お薬手帳を持参し受診する
- 2) かかりつけ医に定期受診する

かかりつけ医

- 1) 患者の定期受診、定期処方をする
- 2) 受診時は糖尿病連携手帳に実施した検査結果を記載し、患者に返却する
- 3) 中東遠HPの予約日直前の受診時に「バス定期受診用」の診療情報提供書兼受診申込書を記載する
- 4) 「バス定期受診用」診療情報提供書を中東遠HP地域医療支援センターにFAXし、患者に原本を渡す

バス患者

- 1) 検査予約日（1日目）に来院し、栄養指導と各種検査を受ける
※朝食は止め（お茶、水のみ可）・栄養指導は調理者とともに受けること
- 2) 診察予約日（2日目）に診療情報提供書、糖尿病療養手帳、お薬手帳を持参し受診する

中東遠HP 糖尿病内分泌内科

- 1) 検査結果を説明し、バスを継続することを伝える（処方に変更がなければ処方はしない）
※診療の経過で何回か中東遠HPに受診することもあり、その場合かかりつけ医に報告書で報告する
- 2) 次回受診予約日を決定する（半年～1年後）
- 3) 診療情報提供書を記載する（栄養指導内容も添付する）
※中東遠HP次回受診日を必ず記載する

中東遠HP 地域医療支援センター

- 1) 診療情報提供書を確認し、かかりつけ医にFAX、郵送をする

バス継続

以降、かかりつけ医受診と、中東遠HP受診を繰り返す